

令和元年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

- 発展的な課題に挑む力の育成(Active)
- 基礎学力の確実な定着(Adaptive)
- 粘り強く取り組む子どもの育成(Assistive)

【学校 目標】

- 主体的対話的な授業づくりの推進と家庭学習の充実のための取り組みの推進を図る。
- 道徳教育の充実を図り、人権教育を基盤とした教育の推進を図る。

【現状と課題】

- H30の学力調査の結果は国・数・理の正答率は全県比同値から2ポイント上回る結果が出ているが、家庭学習やボランティア活動への参加の項目で対策が必要な部分もみられる。
- 本校では2年間道徳教育の指定を受け研究を重ねてきたが、教科化も受けお互いに認め合い高めあえる集団作りを目指してさらに道徳教育を推進していく必要がある。

視点1	取組 視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって 取り組む学校づくり
<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT機器の適切な活用により、一人ひとりの学びの状況に応じた指導を充実させる。</li> <li>○家庭学習の充実のための取り組みを進め、子どもたちの基礎的・基本的な知識の習得に寄与する。</li> <li>○グループ討議の時間を授業の中に設定し「主体的・対話的で深い学び」</li> </ul>	<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳教育を推進し学級経営と相まってお互いに認め合い高めあえる集団作りを目指す。</li> <li>○体験活動や行事などを通して自治的な活動を充実させ、相手のことを考え集団の質を高めることを意識させ、お互いの良好な人間関係を築く。</li> </ul>	<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「考動」を合言葉に人権教育・特別支援教育・生徒指導を柱にした教育実践を全教職員で進める。</li> <li>○OJTの推進・スキルアップ事業への参加によりPDCAサイクルを定着させ教職員の指導力向上を図る。</li> <li>○老上学区校区研に積極的に参加し、校種間を越えて学びあう姿勢を培</li> </ul>
その他 取組事項		

取組の評価

	取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
視点1	国語・数学の正答率	県平均を上回る	A	
視点2	人権や規則に関する項目(13)(14)(15)	県平均を上回る	C	
視点3	家庭学習に関する項目(17)	県平均を上回る	A	
視点1	話し合いなど関する項目(32)(35)	県平均を上回る	B	

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上89%未満→B 70%未満→C 時期→1回目9月 2回目2月】

